3 次の表を見て，後にある各問いに答えよ。

甲府城に関係する歴史	おもなできごと
戦国大名武田家が滅亡，織田信長が甲斐を領有する。	本能寺の変
甲斐を手に入れた徳川家康の命令で，甲府城築城が計画される。	小田原攻め
豊臣秀吉により，後に［ A ］のひとりとなる浅野長政が甲斐を拝領し，甲府城作りを本格的に進める。	関ヶ原の合戦
城主の徳川義直(家康の９男)が尾張へ転封になり，後の［ B ］の一つとなる。 ３代将軍家光は子の綱重を城主とする。 城主の徳川綱豊(綱重の子)が，(a)６代将軍に就任する。 ５代将軍綱吉の側用人だった柳沢吉保，吉里父子が相次いで城主となる。	X
吉里が大和郡山に転封となった後，甲府城は幕府直轄となる。 安政の大地震で堀の石垣が崩れる。	(b)享保の改革
城内に山梨県の勧業試験場がおかれ，葡萄酒醸造が行われる。 公園として整備され，県指定史跡となる。 (c)発掘調査が実施され，石垣の修復や建物の復元が開始される。	廃藩置県

問１ ［ A ］ ［ B ］ に当てはまるものの組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は［ 11 ］。

① A―五大老　B―御三家　　② A―五大老　B―三管領

③ A―五奉行　B―御三家　　④ A―五奉行　B―三管領

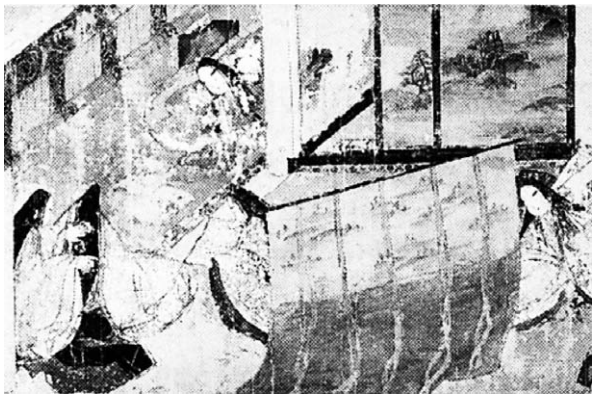
問 2　X の時期に描かれた絵画として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 12 。

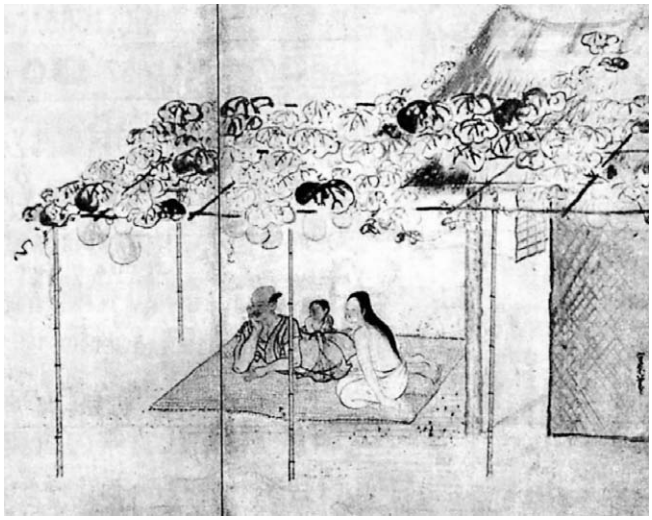
Ⓑ

①

②



③



④

問 3 下線部分(a)6代将軍の時代の出来事について述べた文として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 13 。

① オランダ商館を長崎出島に移した。

② 新たな宮家として閑院宮家が創設された。

③ 10年以上に及んだ石山戦争が終結し，本願寺が立ち退いた。

④ 兵学者由井正雪が牢人らと幕府転覆計画を企てた。

問 4 下線部分(b)享保の改革に関連する人物と資料の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 14 。

人 物 **ア** 徳川吉宗

イ 松平定信

資 料 **ウ** 借金銀，買懸(かか)り等の儀は，人々相対の上の事に候へば，自今は三奉行所にて済口(すみくち)の取扱ひ致す間敷候。

エ 近来世上種々新規の説をなし，異学流行，風俗を破り候類これ有り，全く正学衰微の故に候哉，甚(はなはだ)相済まざる事にて候。

① ア―ウ ② ア―エ ③ イ―ウ ④ イ―エ

問 5 下線部分(c)発掘調査の出土品として考えられるものは次のア～ウにいくつあるか，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 15 。

ア 浅野家の家紋を描いた軒瓦(のきがわら)

イ 江戸時代の地震で崩れた石垣の石材

ウ 明治期のワインの瓶(びん)の破片

① 1つ ② 2つ ③ 3つ ④ 1つもない

4 次の来日した外国人の日記Ⅰ，Ⅱ(意訳してある)を読んで，後にある各問いに答えよ。

Ⅰ

1856年1月12日　ついにアフリカ大陸南端の喜望峰が見えた。

1856年7月　マカオ行きの汽船に乗り，8時間でマカオに着く。ここではカトリック教会，修道院，路傍(ろぼう)の十字架，すべてのものが，中国から一瞬のうちにポルトガルの中心地に来たような気分をおこさせる。

1856年8月21日　ついにその日がきた。伊豆半島の山々が見え，2～3時間ののち下田に錨(いかり)をおろした。奉行所の役人と2人のオランダ語の通訳が乗船してきて領事に下田到着の祝詞を述べた。われわれは住宅として玉泉寺を提供されることになった。その寺内のいくつかの部屋は，いわば儀仗兵(ぎじょうへい)としてつきそう日本の役人たちのために必要だということが告げられた。その役人たちは，住民がわれわれ2名の外国人に侮辱を加えるかもしれないので，それを防ぐのであり，何か必要なことがあったらこの者たちに命じてくだされば，ご命令どおりにいたしますという。

1858年6月5日　前日に京都から帰った **A** と会談。その話によると，手をつくしたにもかかわらず，条約に調印できるようにはならなかったということである。それでも政府は調印の決意を変えていないが，それがいつになるかはわからない。そう長くかかることはあるまい，と言う。

1858年6月7日　委員たちと会談。彼らは調印すれば国内が完全な叛乱(はんらん)状態に陥ると言って，同じ異議をくりかえす。 **B** 氏がたたみかけて，どれくらい猶予すればよいのかと訊(たず)ねると，彼らはようやく3ヶ月と答えた。

問 1　**A**　**B** に当てはまる人名の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **16** 。

① A―安藤信正　B―ペリー　② A―安藤信正　B―ハリス

③ A―堀田正睦　B―ペリー　④ A―堀田正睦　B―ハリス

問 2　Ⅰから読み取れる内容として**適切でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 17 。

① 日記を書いた人物は，太平洋を横断してアメリカから日本に来た。

② 中国のマカオは，ポルトガルの影響を強く受けていた。

③ 当時，彼らの来日を快く思っていない日本人もいた。

④ 条約を締結するのは簡単なことではなかった。

問 3　Ⅰの後に起こった次の**ア**～**ウ**のできごとを年代の古い順に正しく並べたものを，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 18 。

ア　江戸城へ登城途中の大老が，水戸の脱藩士らに暗殺された。

イ　西郷隆盛と勝海舟の会談により，江戸城が無血開城された。

ウ　天皇が京都御所から江戸城へ移った。

① ア→イ→ウ　② ア→ウ→イ　③ イ→ア→ウ　④ イ→ウ→ア

Ⅱ

2月9日　東京全市は11日の憲法発布をひかえてその準備のため，言語に絶した騒ぎを演じている。到るところ奉祝門・イルミネーション・行列の計画だ。だが滑稽なことには誰も憲法の内容をご存知ないのだ。

2月11日　本日憲法発布。やや左方に向って諸大臣，高官が整列し，その後ろは貴族で，そのなかに維新がなければ立場をかえて現在将軍であったはずの徳川亀之助氏や，ただ一人洋服姿でいながら今なお髷（まげ）をつけている薩摩の島津侯がいる。皇后は内親王がたや女官たちと共に後より続かれた。長いすそをひくバラ色の洋装をしておられた。天皇は憲法の原本を黒田首相に授けられたが，首相はこれを最敬礼で受け取った。それが終わると，天皇は会釈され皇后やお付きの者を従えて広間を出て行かれた。式はわずか10分ばかりで全部終了した。

問 4　Ⅱから読み取れる内容として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 19 。

① 憲法の内容は広く国民に知らされていた。

② 憲法発布の式典には，薩摩や長州出身の藩閥政府の役人だけが出席していた。

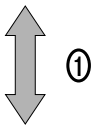
③ 公式な場では洋装が用いられていたが，江戸時代の髪型も残っていた。

④ 列席した諸大臣のなかで最上位の大臣は，太政大臣だった。

問 5　Ⅱが書かれた時期として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

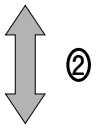
解答番号は 20 。

民撰議院設立の建白書が太政官に提出される。



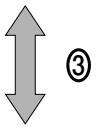
①

開拓使官有物払い下げ事件が問題となる。



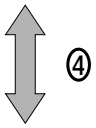
②

保安条例が公布され，即日施行される。



③

第１回帝国議会が開催される。



④

伊藤博文を総裁とする立憲政友会が誕生する。

5 次の表について，後にある各問いに答えよ。

おもなできごと
壬午軍乱がおこる …… ア …… 甲
天津条約が結ばれる
日清戦争がおこる …… イ ……
下関条約が結ばれる …… 乙
A がおこる
米国務長官が門戸開放宣言を出す
北清事変がおこる …… ウ
日露戦争がおこる …… エ
ポーツマス条約が結ばれる ……
B がおこる
関東都督府が設置される

問 1 A B に当てはまる語の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 21 。

① A―三国干渉　B―日比谷焼打ち事件

② A―三国干渉　B―亀戸事件

③ A―甲申事変　B―日比谷焼打ち事件

④ A―甲申事変　B―亀戸事件

問 2　次のカードは，この表の時期に発表された論説の一部である(意訳してある)。表中の**ア**～**エ**のどのできごとについて述べたものか，下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 22 。

Ⓑ

私はこの国との戦争は私にとってまさに正義の戦いであると信じている。それは法律的にもそうであると同時に倫理的にもまたそうである。戦争は私がもっとも避けるべきもの，非戦争こそは私の最終的な考えである。しかし過去二十年余り我が国に対する無礼は堪えがたきものがある。明治十五年以後の我が国に対する行為はなんであるか。朝鮮に対して常に内政干渉をし，近代化を拒み，長く属国として保持しようとしている。金玉均氏に対する対応などをみてもこの国は野蛮主義である。さらに東学の乱がおこると派兵を要請させたのは朝鮮国の弱体化をはかろうとしたものである。

① ア　② イ　③ ウ　④ エ

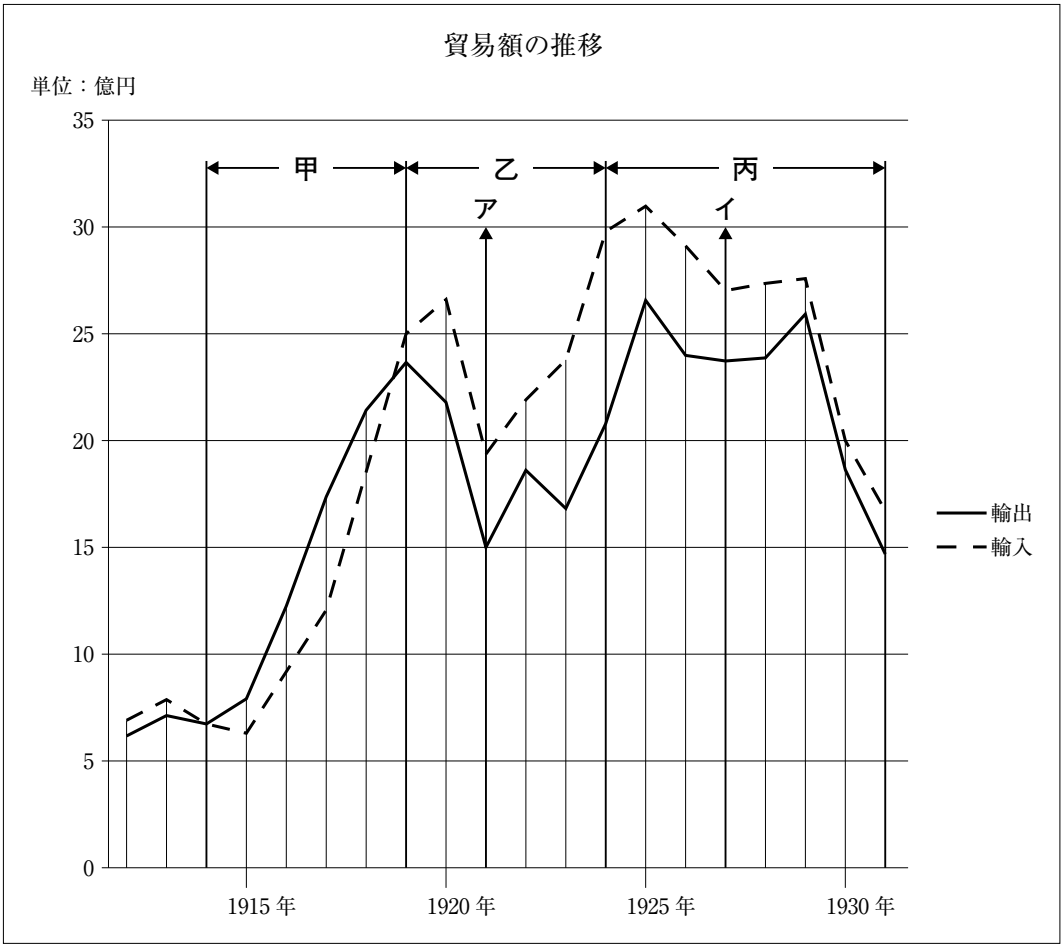
問 3　次の絵は表中のある時期の日本を外国人が風刺した絵である。下の文は絵の説明である。絵の説明文中の［ C ］［ D ］に入る語の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は［ 23 ］。

訳 「おや，ソーデスカさんじゃないですか！何かご用ですかソーデスカさん」
「皆さんのクラブに入りたいのですが，ドゾ，ヨロシクオネガイシマス」

初めて海外植民地も獲得し，列強なみになったと自認する日本は，後に同盟協約を結ぶなど急接近した［ C ］に紹介してもらって“列強クラブ”入りをはたそうとしている。一方，シルクハットにタキシード姿，洋傘を小脇に抱えて高下駄を履いた奇妙な風体の男の出現に，トランプに興じていた“列強クラブ”のメンバーは一瞬目をみはった。日本が国際社会に影響力のある一員として世界史の舞台に躍り出た［ D ］の時期を，彼らがどう感じたかを描いた絵である。

① C—ロシア　D—甲　　② C—ロシア　D—乙
③ C—イギリス　D—甲　　④ C—イギリス　D—乙

6 次のグラフを見て，後にある各問いに答えよ。



明治以降本邦主要経済統計(日本銀行統計局)より作成

問 1　次の絵はこのグラフに示されたある時期の様子を描いたものである。この絵を説明した下の文の［ A ］［ B ］［ C ］に当てはまる語の組合せとして最も適切なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は［ 24 ］。

Ⓑ

この時期，輸出が増加し，輸入を上回り，［ A ］生産が増えた。この産業構造の変化に伴い，［ B ］へと人口が流出していくが，この絵はこの［ C ］の時期の人口流出を風刺したものである。

① A―工　業　　B―都市から農村　　C―乙
② A―工　業　　B―農村から都市　　C―甲
③ A―農　業　　B―都市から農村　　C―甲
④ A―農　業　　B―農村から都市　　C―乙

問 2　グラフに示された丙の時期のことについて述べた文の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 25 。

ア　衆議院における多数党を中心にして政党内閣が組織されることが慣習化された。
イ　長州藩と薩摩藩の出身者が交代で首相を務める時期が続いた。
ウ　大審院に外国人裁判官を任用するという大隈重信外相の案に反対論がおこった。
エ　欧米との協調を保っていく外交方針をとる幣原喜重郎が外相をたびたび務めた。

① ア―ウ　② ア―エ　③ イ―ウ　④ イ―エ

問 3　次の資料はグラフ中のある年のできごとを報道した新聞である。このできごとに関わりのある総理大臣とグラフの中の年代の組合せとして正しいものを，下の①～④から一つ選べ。解答番号は 26 。

大藏省から見放され
鈴木商店破綻に瀕す
金子氏等きのふ政府に泣付けるも
藏相、斷乎として拒絶す
……片岡藏相語る

神戸の鈴木商店は從來非常資金はこれを兌換銀行に仰ぎ、通常資金は市中にこれを求めてゐたが、過日來市中より資金を得ること殆ど絶望となり、兌換銀行も新規貸出を拒絶するに至つた爲め

『金繰り』全く不可能と

なつたので、最後の後援を得べく鈴木商店總帥金子直吉氏は兌換銀行取締役兼國債課長に代理土倉光雨夫の兩氏を伴ひ、一月午後六時大藏省に片岡藏相を訪ひ、田次官、松木銀行局長列席の上會見し、鈴木商店

愈〻

『金融上』の困難を極成し、今日の狀態を以てしては到底破綻の外なき次第を述べ、若し鈴木商店にして破綻を斷行せんか、關係非常なる區域なるのみならず

假令銀行も相當多數に上るを以てその波及する所實に大なるものあるは當然の結果といはなければならぬと喝かし、切に政府の援助を求むる所があつた、これに對して片岡

『藏相は』大體御融一通御もつともであるが、鈴木商店が假りに破綻することありとするも、政府としては聞題の性質上國庫金を融通することを得ざるは明かであり、更に銀行に命じて救濟資金を出させるといふことも出來ない、鈴木商店は鈴木商店として自らこれを整理するの外はないものであるこの點頗と考られたいと拒絶の意思を明かにしたので、三氏は同七時半去つたが、斯くて鈴木商店は遂に大藏省からも見放さるゝに至つた

◇

先刻鈴木商店の金子が兌銀の變頃取、金子兩次の兩氏と一緒に大藏省に自分を訪れ、去る二十七日から兌換銀が鈴木に對する新規貸付を一切停止してしまひ、これが世間に知れ渡ると共に一般市中銀行からの金繰りも通道し全く苦境に陷つて來たが、若し鈴木にして倒壞せんか、兌銀以外の多數市中銀行との關係も淺からず、直屬傍系の商業會社も數十社に及ぶから、其金融的に影響する所甚大なるべしとの事であつた、これに對して自分は民間の一營利會社が破綻に瀕せりとて其救濟を政府に擔ぎ込むべき性質のものではない、解決の必要あらば自ら其方法を講ずべきだと答へたのである

◇

鈴木が破綻するとしても、政府は如何にこれに關するかは、固より未だ決定しては居ない、また何等かの手段を講ずるとしても本前に當明すべき事柄ではない、鈴木商店が今日の運命に立至つたことは營業其他の影響もあらうが、自業自得と見られる點も少くない、從つて滅亡すべきものは自然の運命

滅亡すべきは
自然の運命に
【銀行は絶對に潰さない】

① 原　敬　―アの年　② 原　敬　―イの年
③ 若槻礼次郎―アの年　④ 若槻礼次郎―イの年

7 次の表と会話文を読んで，後にある各問いに答えよ。

沿　革	おもなできごと
官営事業として発足する	廃刀令が出される
民間に払い下げられる	
競合他社と合併し，販売シェア 70 % を占める	
中国の工場で生産を開始する	
朝鮮の工場で生産を開始する	国際連盟を脱退する ・・・・・・・・・・・・・・・・
X で販売を開始する	Ⅰ
フィリピンの工場で生産を開始する	
価格等統制令により公定価格が定められる	ノモンハン事件が起こる ・・・・・・・・・・・・・・
自社製品が Y となる	(a)
北京・台湾などに進出する	
製品価格が自社他社ともに全国統一となる	
一部の工場が閉鎖される	サイパン島が陥落する ・・・・・・・・・・・・・・・・
一部の工場で軍需品を製造するよう通達される	(b)
過度経済力集中排除法の第１次指定を受ける	Ⅱ
(c)	
２社に分割される	
本社を現在地に移転する	村山富市内閣が成立する ・・・・・・・・・・・・・・

父：これは父さんが働いている会社の歴史を表にまとめたものだよ。

子：ずいぶん海外に進出していた時期があるんだね。

父：当時の政策と関係していたようだよ。例えば X での製品販売は，日本と X が議定書を締結したことがそのきっかけとなったんだ。

子：公定価格とあるけど，商品の値段が自由に決められなくなったの？

父：そうなんだ。このころには日本全体が，戦時体制のもとにおかれるようになっていたからね。父さんの会社の商品も経済統制の対象になったんだよ。

子： Y って何？

父：誰かが買い占めてしまうことで多くの人が困らないように，みんなに分配するための制度だ。

子：そういえば，お米や醤油なんかが対象になったって聞いた気がするよ。

父：そうだね。

問 1　[X]　[Y] に当てはまる語の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は [27] 。

① X―ドイツ　Y―秩禄制　② X―ドイツ　Y―配給制

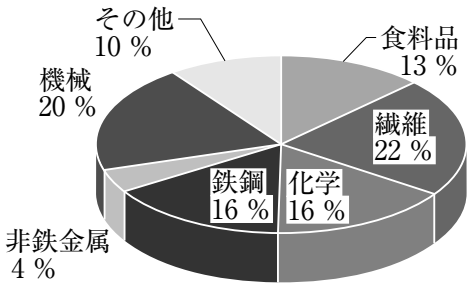
③ X―満州国　Y―秩禄制　④ X―満州国　Y―配給制

Ⓑ

問 2　Ⅰの時期の工業生産額を表した次のグラフと説明文の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は [28] 。

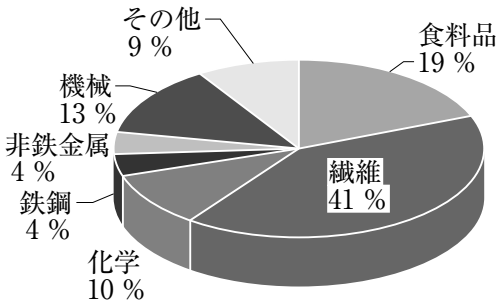
グラフ（割合は小数点以下を四捨五入している）

甲



総額　252 億 5000 万円

乙



総額　111 億 6000 万円

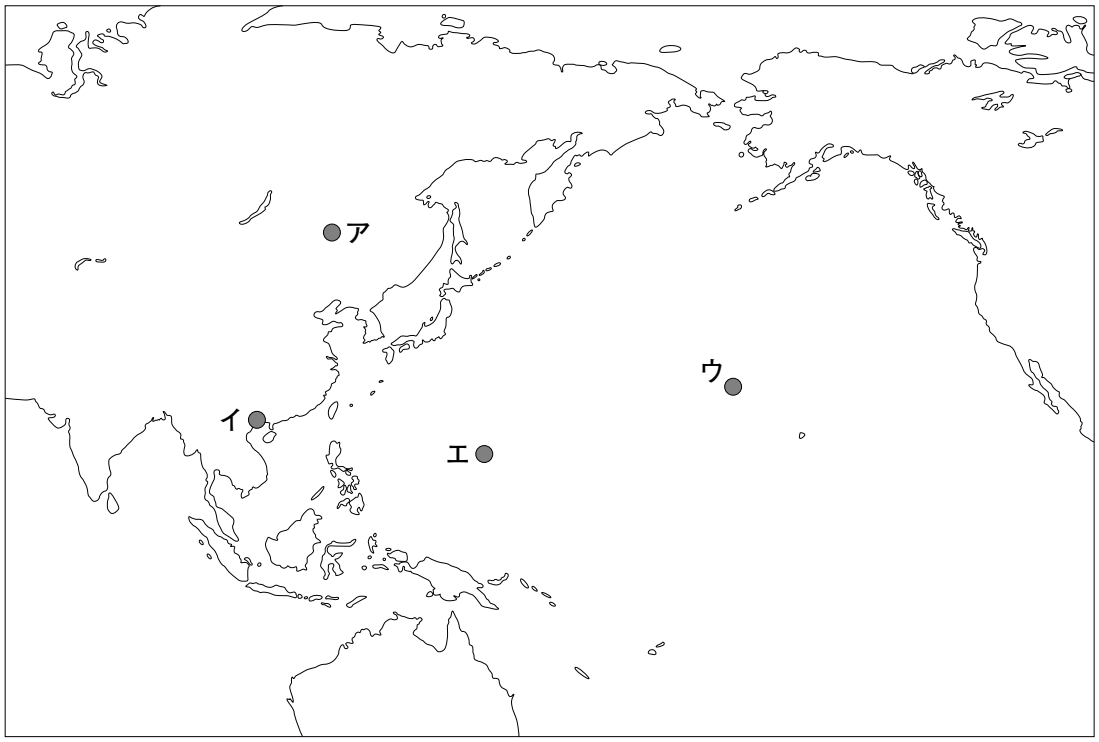
説明文

A　軽工業を中心に機械化が進み，産業革命がはじまった。

B　軍需と保護政策に支えられて，重化学工業が発達した。

① 甲―A　② 甲―B　③ 乙―A　④ 乙―B

問 3　下線部分(a)ノモンハンと(b)サイパン島の場所の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **29** 。



① (a)―ア　(b)―ウ
② (a)―ア　(b)―エ
③ (a)―イ　(b)―ウ
④ (a)―イ　(b)―エ

問 4　下線部分(c)過度経済力集中排除法について述べた次のXとYの正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **30** 。

X　この法令により，中小銀行の整理合併が進み預金が大銀行に集中することになった。

Y　この法令と前後して，不公正な取引を禁止するための独占禁止法が制定された。

① X―正　Y―正
② X―正　Y―誤
③ X―誤　Y―正
④ X―誤　Y―誤

問 5　Ⅱの時期のできごとをカードにまとめている。2枚を使って「きっかけとなったできごと」と「結果として起きたできごと」の組合せを作ったときに，どのカードとも**組み合わせられないもの**を，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 31 。

Ⓑ

ア　GHQ により五大改革が指示される。	**イ**　石油ショックが起こる。
ウ　第1回先進国首脳会議が開かれる。	**エ**　ヤルタ会談が行われる。
オ　レッド＝パージが行われる。	**カ**　小作地が大幅に減少する。
キ　ソ連が日ソ中立条約を破棄して対日参戦する。	

① ア　　② ウ　　③ オ　　④ キ

問 6　年表と会話文から読み取れることとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 32 。

① 父の会社の前身は，業界最大手だったことがある。
② 父の会社は電電公社や国鉄とともに民営化された。
③ 父の会社の前身は，いわゆる新興財閥であった。
④ 父の会社は，設立当初から軍需品を製造していた。

8 身近な物の歴史を考察する，というテーマで，生徒Ｘ，Ｙ，Ｚの班では「塩」についての研究発表を，時代別に分担を決めて行った。生徒Ｘ，Ｙ，Ｚそれぞれの研究発表について，後にある各問いに答えよ。

生徒Ｘの研究発表

私は，古代の塩の生産と流通について調べました。商業が未発達な時代なので，当時の中央政府は，生活必需品の塩は税として納めさせていたはずだと考えました。律令制度の税の一つに，［ A ］があります。これを塩で納めている地域が，当時塩の生産が盛んな地域と考えました。まず，税に関する令（りょう）を調べましたが，どの地域が何を納税しているかというような，細かい規則まではわかりませんでした。そこで，［ B ］を調べてみました。その結果，次の表のようにまとめることができました。

表

塩を納税している国	現在の地域
若狭国	福井県西部
尾張国	愛知県北西部
伊勢国	三重県の大半
紀伊国	和歌山県全域と三重県南部
淡路国	兵庫県淡路島
備前国	岡山県南東部
備中国	岡山県西部
備後国	広島県東部
安芸国	広島県西部
周防国	山口県南東部
讃岐国	香川県
筑前国	福岡県北部
肥前国	佐賀県と長崎県(壱岐，対馬を除く)
薩摩国	鹿児島県西半部

また，奈良時代に編纂（へんさん）された『常陸国風土記』の行方（なめかた）郡の中に「行方郡の郡家の西に渡船地がある。いわゆる行方の海である。ここには，海松（みる）(海草の一種)および塩を焼くための藻がはえている。」「…板来（いたく）の村がある。近くに海があり，…その海に，塩を焼くための藻（も）…多くはえている。」という塩に関する記述が見つかりました。

これらの調査から古代の製塩について，［ C ］と考えられます。

問 1　A　B　に当てはまる語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 33 。

① A―調　B―式　　② A―調　B―格

③ A―租　B―式　　④ A―租　B―格

問 2　C　に入る文として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 34 。

① ほとんどが日本海沿岸地域で行われていた

② ほとんどが東日本地域で行われていた

③ 船の運航がしやすく，藻の少ない海浜部で盛んであった

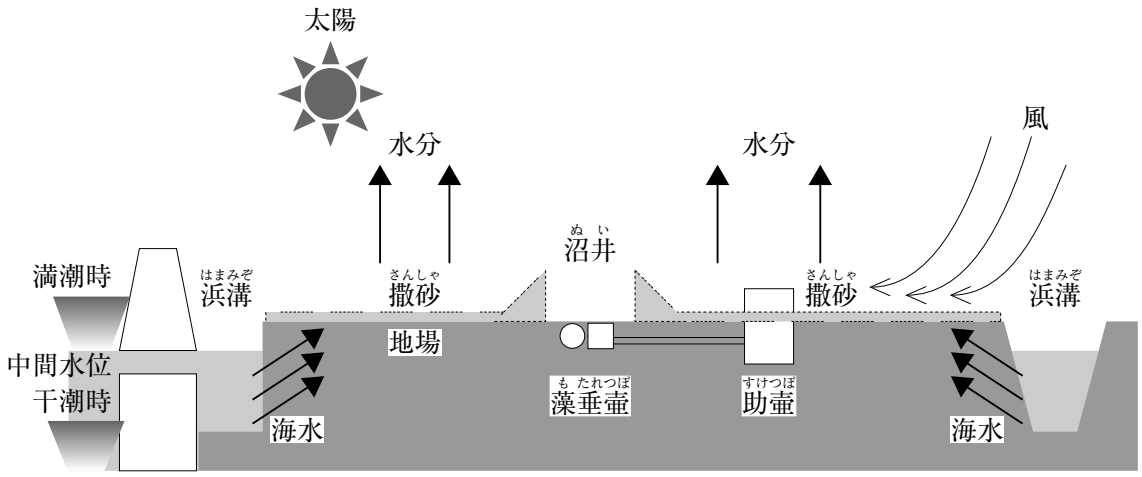
④ 海に面していない国では行われていないか，盛んではなかった

生徒Ｙの研究発表

私は中世から近世までの塩の生産と流通について調べました。塩の生産について，中世から行われていた［ D ］の製塩を，現在でも行っている地域が石川県にあると聞き，その地域のホームページを調べました。そのホームページに載っていた作業風景写真の一部がⅠです。この作業の体験学習もできるそうですが，期間は５月１日～９月 30 日とされています。また，近世からの製塩は，［ E ］の塩田が主流となります。そのしくみを表した図がⅡです。

Ⅰ

Ⅱ



また，塩の流通について考察するために，近世末期の地域別塩生産量割合と地域別人口割合とをまとめた資料がⅢです。

Ⅲ

	東北	関東	北陸	東山	東海	近畿	山陽	山陰	四国	九州
塩生産量割合(%)	2.5	0.8	7.8	0.0	0.8	20.0	35.5	0.0	29.4	3.2
人口割合　(%)	9.2	18.0	9.2	6.5	9.0	16.1	8.9	3.4	7.0	12.8

(廣山堯道著『塩の日本史』の「近世における地域別人口構成と塩生産構成」より作成)

※この表では，中部地方を東海(中部地方で東海道に入る国々)，東山(中部地方で東山道に入る国々)，北陸(中部地方で北陸道に入る国々)に分けている。
※パーセンテージは，小数点2位以下を四捨五入している。

問 3　D　E　に当てはまる語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 35 。

① D―たたら　E―入浜式　② D―たたら　E―平地式
③ D―揚浜法　E―入浜式　④ D―揚浜法　E―平地式

問 4　生徒Yの研究発表とⅠ，Ⅱから読み取れる内容として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 36 。

① Ⅰは岩塩から，Ⅱは海水から塩を得る製塩法である。
② Ⅰ，Ⅱの製塩法は，ともに日照が重要となる。
③ ⅠよりもⅡの製塩法の方が，人力に頼る工程が多い。
④ Ⅰ，Ⅱの製塩法は，ともに潮の干満差が小さい地域に向く。

問 5　生徒Yの研究発表とⅢの資料から読み取れる内容の正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 37 。

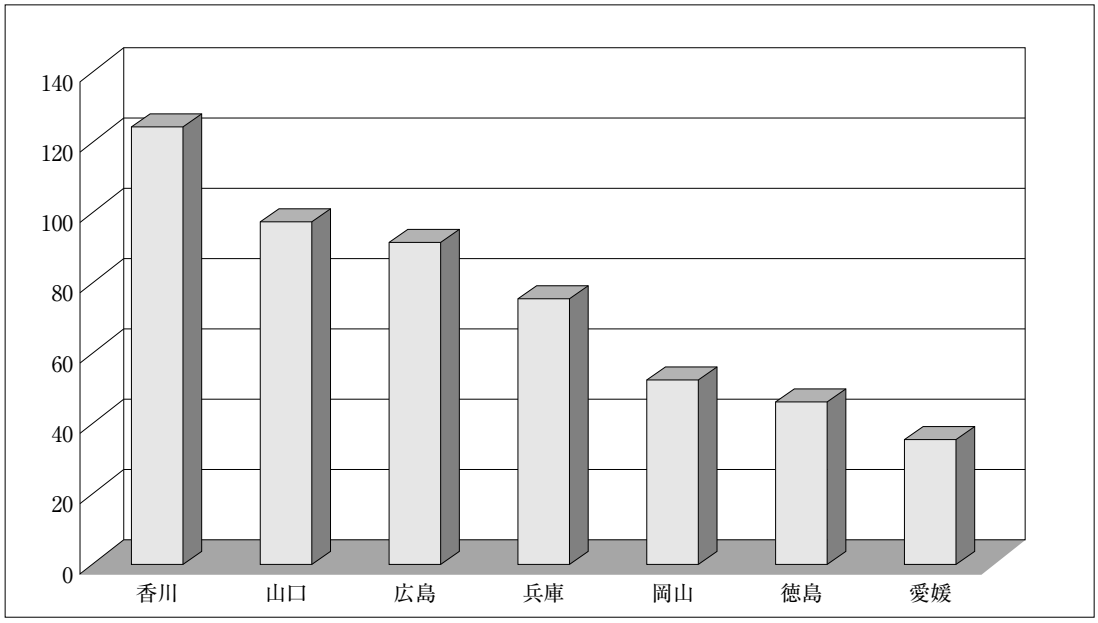
あ　塩は全ての地域において，自給自足で生産されていた。
い　塩の生産は瀬戸内海沿岸で盛んであった。

① **あ**―正　**い**―正　② **あ**―正　**い**―誤
③ **あ**―誤　**い**―正　④ **あ**―誤　**い**―誤

生徒Ｚの研究発表

近代以降，日本の塩も国際市場の影響下に入りました。品質に勝り，低価格な外国の塩への危機感も高まり，政府でも国内塩業の保護育成が議論され，調査も行われました。1903 年の調査報告表から作成したグラフがⅣです。この後，1905 年から塩の専売制が実施されました。これにより，塩の生産，流通，販売は政府が独占することになりました。このため，以後は塩の需給に関する政府のデータが詳しく残っています。そのデータを，財団法人塩事業センターのホームページで調べ，Ⅴの表を作成しました。

Ⅳ　1903 年の塩生産の上位県とその生産量（単位：万石）



Ⅴ　塩の需要量と供給量の推移（単位：万トン　小数点以下四捨五入）

	1905 年	1915 年	1925 年	1935 年	1945 年	1955 年	1965 年	1975 年	1985 年
国内産供給量	33	60	67	60	18	60	85	114	127
総需要量	37	69	83	179	70	262	440	767	793
（内一般用需要量）	－	－	（75）	（80）	（51）	（105）	（124）	（174）	（179）
（内工業用需要量）	－	－	（8）	（99）	（19）	（157）	（315）	（593）	（614）

※ 1905 年，1915 年には一般用需要量，工業用需要量の内訳の記録が無いので，総需要量のみ

問 6　下線部分塩の専売制に関する説明として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 38 。

① 江戸時代には，幕府がこの制度を実施していた。

② 産業振興とともに，財政収入を確保する目的もあった。

③ 様々な助成が行われた結果，輸出産業として発展した。

④ 第二次世界大戦直後，GHQ の指導で廃止された。

問 7　Ⅳのグラフから考察できる内容の正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 39 。

あ　原料の輸入に便利な，国際貿易港を持つ県が上位を占めるようになった。

い　近世と異なる新しい製塩法が普及し，製塩業の立地条件が大きく変化した。

① **あ**―正　**い**―正　　② **あ**―正　**い**―誤

③ **あ**―誤　**い**―正　　④ **あ**―誤　**い**―誤

問 8　Ⅴから読み取れることとして最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 40 。

① 明治時代後期から大正時代にかけては，国内産の塩で需要の大半をまかなっていた。

② 一時，国内産供給量が 20 万トン以下に落ち込んだ理由は，第一次世界大戦にある。

③ 高度経済成長期の総需要量の急速な増加は，一般用需要量の急増が主な要因である。

④ 1965 年以降は，国内産の塩で十分に需要量をまかなうことができるようになった。